事象関連電位解析プログラム

MaP1200A/B

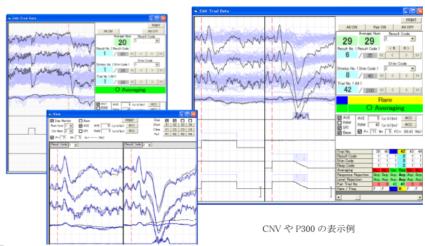
[製品概要]

本プログラムは脳波信号と刺激トリガ信号、反応信号を取込み、P300及びCNVなどの事象関連電位ERPを求め、潜時や振幅などを計測し脳高次機能を解析するプログラムです。

生体アンプ、刺激装置、組み込みプロセッサと組み合わせる事で、ERP解析装置を構成する事が出来ます。 またテキストデータを本プログラムで読み込ませてオフライン加算解析も行えます。

分別加算機能では、最大16通りまで行え、刺激ごとの分別加算だけでなく、反応に応じた分別加算も行えるため、高度なERP加算が可能となります。

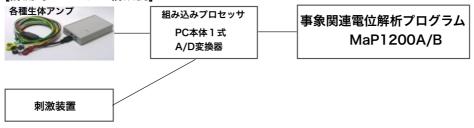
解析された結果はCSV形式で出力されるため、各種表計算ソフトでご利用いただけます。



[基本仕様]

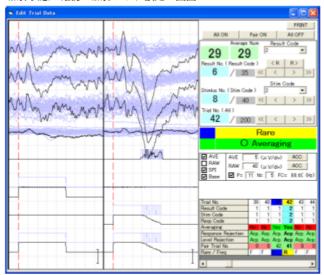
<u>- </u>	
入力信号	専用のAD変換器により取込み
	テキスト形式のファイル
チャンネル数	最大16チャンネル
サンプリングレート	1000Hz
刺激信号	立ち上がりスライスレベルは各チャンネルごとに任意設定可能
解析時間	ms単位で任意に設定可能
加算機能	リアルタイムおよびオフライン処理
分別加算機能	16通りまで設定可能
波形表示	生波形表示、刺激トリガ前後の各トライアルごとの生波形表示、分別条件ごとの加算波 形表示
自動計測	自動ピーク検出による頂点潜時や振幅の計測と測定値の表示
手動計測	2本のカーソルによる各時点におけるデータ読み取り機能
データ出力	画面のハードコピー、SCV形式

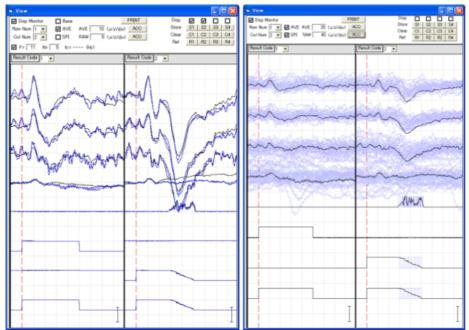
[計測時のシステム構成例]



ソフトウェア解析画面 表示例

加算状態の確認と加算フラグ設定の画面





加算波形の重ね書き表示画面

加算波形の表示と生波形の重ね書き画面

[ソフトウェアライセンス及び注意事項]

- ※本プログラムは売買価格により、導入作業(インストールと使用説明1回)と1台のコンピュータに於いてソフトウェアを使用
- する権利を許諾するものであり本プログラムの無体財産権(著作権および販売権)をお客様に移転するものではありません。
- ※筋電計ならび組み込み用プロセッサおよびPCは本プログラムには含まれておりません。

※このカタログは2014年4月1日現在のものです。※記載商品の仕様は改善のため予告無く変更される事があります。



バイオフィールド株式会社

〒564-0051大阪府吹田市豊津町1-18 エクラート江坂ビル3F

TEL: 06-7878-6569 FAX: 06-7878-6530

E-mail: info@biofield.co.jp http://www.biofield.co.jp